

会員数  
H2. 9. 1 現在  
男 508  
女 155  
合計 663

# 会報 シルバー あきる野



発行者 公益社団法人あきる野市シルバー人材センター  
電話 558-1414 FAX 558-5029 <http://www.akiruno-sc.or.jp/>

所在地 あきる野市平沢32番地1  
検索:あきる野市シルバー人材センター



## 平成29年度 定時総会を開催

6月14日(水)午後2時  
30分から、秋川キララホール  
に於いて、定時総会が楠本理  
事の司会で進められました。

あり、定款第18条により総会  
の成立が宣言されました。引  
き続き、窪島副会長が議長に  
選出され議事進行を行いました。  
た。

小山理事の開会の辞、松田  
会長の挨拶に続いて、ご来賓  
として当センターの名誉会  
長・あきる野市長 澤井敏和  
様、あきる野市議会副議長  
戸沢弘征様、衆議院議員 井  
上信治様、あきる野市町内会  
自治会連合会会長 中村勇  
様、あきる野市商工会副会長  
松村博文様、あきる野市社会  
福祉協議会会長 倉田克治  
様、あきる野市高齢者クラブ  
連合会会長 太田勝久様をお  
迎えし、ご祝辞をいただきま  
した。

また、公益財団法人・東京  
しごと財団からのメッセージ  
を北原理事が代読披露しまし  
た。

次に、資格審査では会員総  
数663名、出席者数172名、委  
任状提出者数382名、議決権行  
使書提出者数9名の報告が

第1号報告  
監事報告について

第2号報告

平成28年度事業報告について

第1号議案

平成28年度決算の承認につい

て

第2号議案

理事の選任について

監事報告は赤津監事より報  
告がなされ、事業報告・議案  
は平野常務理事より報告・提  
案説明がありました。いずれ  
も原案通り承認されました。

最後に、内田理事の閉会の  
辞をもって、無事終了しまし  
た。

なお、今年度の定時総会で  
は、総会開会前に、女性委員  
会主催による「認知症サポー  
トについて」の講演会が行わ  
れました。

総会で挨拶する松田会長

## 松田会長にインタビュー 《重点課題》

### 安全就業の徹底

先の定時総会では、松田会長の挨拶で平成29年度の三つの重点課題について述べられました。あらためて会長の思いをインタビューしました。

インタビューは、広報委員が担当しました。

——まず、安全就業の徹底について、あげられています。

松田会長 シルバーセンターの会員が健康で安全に就業することとは、私のみならず、会員全員の願いです。会員の就業中・就業途上による事故対策や安全意識の向上などは、安全管理委員会を中心に活動しています。毎月発行される「安全便り」では、会員の就業に関連して具体的な事故例や安全情報が掲載されています。これらを、まさに自分の問題としてとらえ、生かして

ほしいと思います。

——事故ゼロを達成させるために、本当に会員全員の安全意識やお互いに注意しあって実践していくことが、大切だと思います。

松田会長 それぞれの就業の中で、これまでの人生で経験豊かな面が生かされる良い面がある一方で、年齢と共に咄嗟の対応能力が低下してくるのも避けられない面もあります。馴れも出てきます。もう一度、基本に立ち返り、今の自身の能力を自覚することも大事ではないでしょうか。又、私たち会員の「使用者を持たない事業主（社長）」という立場を考えると、一人ひとりが絶対に事故を起こさない、そのためにどう行動するかが重要なこと、そしてお互いに注意しあって実践していくことが大切だと考えます。

——毎日が、事故無く就業できたら本当に幸せなことですね。

松田会長 お客さまはもとより家族の皆様も元気に就業し、無事に安全に就業でき、家に帰ってくることはかけがえのないことだと思います。安全就業は、お客さまにも大きな信頼につながると 생각합니다。

### 新就業体系への取組み

——次に新就業体系への対応について伺います。介護予防・生活支援総合事業についてですが。

松田会長 国の施策でもあり事業として今後の需要が見込まれると考えます。基本的には、当センターの家事援助班を再構築して取組んでいきます。あきる野市の開催する講習会にも積極的に参加し、資格の取得をして就業につなげていきたいと考えています。会員の皆様の積極的な受講を希望します。

——労働者派遣事業については。

松田会長 労働者派遣事業については、これまで準備を進めてきて4月より開始という段階



松田会長をインタビューする鳴島副委員長（左）と高水委員

を迎えました。新たな就業の場を確保するということから、これまで就業開拓委員会を設置し、理事全員で、市内の企業・学校等々訪問営業をできています。こうした地道な活動が、派遣事業や就業の拡大につながっていったらなと思います。又、派遣法上の実施主体（派遣元事業主）になる東京しごと財団とも、よく連携し進めていきます。（当センターは派遣事業所となります）

### 職群班の再構築と

#### ミスマッチ

——三つ目の職群班の再構築とミスマッチの解消についてですが。

松田会長 センターの事業の中

には、いわゆる技能系といわれる植木、草刈、除草、襖張りなどがあります。とりわけこれらの就業については、繁忙期になりますと、数ヶ月待ちという状況になります。又、職群班設置要綱がありますが、問題を解決していくために実態をよく見ながら、見直しも必要かと思えます。

——最近入会される方には、何か傾向がありますか。

**松田会長** 入会時の年齢という面からみますと、この10年間で男性の平均で、65.2歳から67.5歳と2.3歳、女性では、65.2歳から66.5歳と1.3歳上昇しています。又、65歳以上の占める割合は、男性では、52.9%から77.9%と上昇しています。女性は、53.1%から52.4%と大きな変化はありません。このように私達のセンターでもご他聞にもれず、入会時年齢が上昇してきています。

——技能系の職種では、技能の修得に時間・経験などが要するといわれますが。

**松田会長** 最近入会される会員の方は、以前に比べて、管理業務を希望される方が、多くなっています。

ます。又、先ほどの入会年齢の変化や社会的な変化もあるわけですから、センターの永続的発展を考えますと、時代の変化にも対応して人材の育成や仕事のやり方など工夫をしながら、会員の皆さんが「自主自立・協働共助」の理念のもと、一体となってどうしても乗り越えていかなければならない課題だと言えます。

——最後に会長の健康維持で気を付けていることがありましたら、お聞かせ下さい。

**松田会長** 私自身は、何かあると病院に行きますが、これは病院を信頼して対処しようと考えているからです。日常的には、体重、血圧、脈拍などは毎日測定し記録して、体調管理をしています。体力アップでは、毎朝、スクワット50回、陽気の良い日には、三千歩程、歩くようにしています。

## 総会前に 講演会を開催

6月14日（水）の平成29年度

定時総会の前に、午後1時30分より、女性委員会主催による講演会を実施しました。

テーマ「認知症サポートについて」を、公立阿伎留医療センター病棟看護主任・今枝政美様よりご講演いただきました。講演会は、女性委員会・北原委員長の挨拶、講師の紹介で始まりました。

講演の内容は、①認知症とは②認知症の症状③認知症の方への接し方④認知症にならないために⑤相談窓口など多岐にわたってお話いただきました。認知症の方への接し方では、相手を尊重して感情に寄り添って対応する、よく聞いて受け止めてあげること等々とても印象的でした。また、認知症にならないために、人とよく接する、積極的にコミュニケーションに参加する、趣味や仕事などから刺激を受けること、また、人に富んだものがありました。ありがとうございました。ごさいま



講演する今枝政美講

## 平成29年度第1回地区会議開催報告

(単位:人)

地区名	開催日時	開催場所	会員数		参加会員数		参加率 (%)	
			男	女	男	女	男	女
第1地区	5月21日(日) 9時30分	中央公民館 音楽室	123	40	49	9	39.8	22.5
			計 163		計 58		計 35.6	
第2地区	5月24日(水) 13時30分	シルバー人材センター	85	21	34	6	40.0	28.6
			計 106		計 40		計 37.7	
第3地区	5月14日(日) 9時15分	油平クラブハウス	86	25	31	4	36.0	16.0
			計 111		計 35		計 31.5	
第4地区	5月21日(日) 9時30分	中央公民館 第7研修室	74	33	24	5	32.4	15.2
			計 107		計 29		計 27.1	
第5地区	5月14日(日) 9時30分	ファインブラザ 会議室	88	15	28	5	31.8	33.3
			計 103		計 33		計 32.0	
第6地区	5月20日(土) 9時30分	五日市交流センター会議室	76	23	26	3	34.2	13.0
			計 99		計 29		計 29.3	
合計			532	157	192	32	36.1	20.4
			689		224		32.5	

・会員数は、地区会議開催日の会員数

地区会議では、講習会も行われました。第1〜第4地区は高齢者はつらつセンター保健師さんによる「楽しく運動することで転倒予防しよう」をテーマに、第5〜第6地区は五日市はつらつセンター看護師さんによる「介護予防について」をテーマに、わかりやすいお話や実技をしていただきました。講師の皆様ありがとうございました。

## 社会奉仕デー

### 地域に感謝を込めて

当センターの社会奉仕デー（ボランティア活動）が、去る5月16日（火）に実施されました。

私達は、地域のお客さまから仕事をいただき、健康で働き、多くの市民の皆様にお世話になっていることなどから、感謝の気持ちをもって公共施設周辺の清掃など奉仕活動を行ってきています。今年も、あきる野市役所敷地

内、秋川駅南・北口広場、武蔵増戸駅沿道・森の下公園、武蔵五日市駅周辺で、除草、植木剪定、清掃等を行いました。

当日は、147名の会員が参加。9時より、朝礼を行い松田会長の挨拶、ラジオ体操による準備運動の後に作業をスタートしました。天候にも恵まれ、作業は順調に進み、予定の11時30



市役所敷地内の除草作業

分には、無事終了しました。

この作業を通じて、会員同士のコミュニケーションも図られ、有意義な時間となりました。

### 小塚会員が

### 安全標語で最優秀賞

平成29年度東京しごと財団の安全標語に当センターより推薦・応募していただきました小塚和さんのテーマ2「声だし確認の実施」の作品

「安全は 声掛け 呼び掛け 心掛け」（当センターの推薦作品は会報5月号で掲載）が最優秀賞に選ばれました。おめでとうございます。この部門では、東京都応募数1922点の中から各センターで推薦してきた作品の中から選出されたものです。

ちなみに、テーマ1の「転倒・墜落・転落防止」では、東村山市会員の「自覚せよ 自分の体力身のこなし」が最優秀賞に選ばれました。表彰は、9月29日の東京しごと財団の安全大会で行われる予定です。

## 女性委員会

### 福祉施設ボランティア報告

委員長 北原 照美

日時 7月7日（金）

場所 公立阿伎留医療センター

作業 除草

作業時間 9時～10時45分

参加者 25名

作業終了後、荒川院長先生より、

### 産業祭出品者募集

シルバーセンターでは、あきる野市産業祭会場にて会員の手作り品を販売いたします。

趣味等で、自慢の手作り品を製作している会員の方は、ぜひ、出品してみてはいかがでしょうか。

開催日 11月11日（土）

11月12日（日）

会場 都立秋留台公園

### 出品の際の注意点

出品した方は、当日責任をもって産業祭に参加し、商品・おつりをご自身で管理できる方に限ります。

申し込みは、10月31日（火）当センター事務局まで

感謝のお言葉を頂き又、医療に関するお話をさせて頂きました。会員の皆様のご協力で大勢の方の参加を頂き、微力ながら地域に貢献できたこと、幸いに存じます。今後の行事にも女性委員全員、全力で務めて参ります。皆様のご理解とご協力よろしくお願ひします。

### 編集後記

橋本 義男

先日、百名山で登りにくい山の一つ、ヒグマのいる幌尻岳を登った。若い頃、谷川・穂高の岩壁をウキウキ・ドキドキ登った緊張感に近い感覚を味わった。最近、ヒヤリ・ハットの経験で休憩後の忘れ物、下山時の転倒を特に注意している。私達、会員の仕事に於いても、健康は勿論、事故の無い就業の面からも準備・確認など一つ一つ確実にこなし、毎日を有意義に過ごしていきたいと思います。

なお、今回会報では、会長へのインタビューを行い、より分かり易い内容に心掛けました。私達センターの現状、方向性など、ご理解頂く一助になれば幸いです。